

令和5年度

肢体不自由教育部門

小学部

第5学年

⑨学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 5 年	
教科等名	音楽			学習グループ	⑨	
ねらい	(1) 音や音楽に気づいたり、曲の速さの変化や音の響きの様子を感じたりする。 (2) 楽器などに興味をもち、自分なりの方法で鳴らしたり鳴らそうとしたりする。 (3) 音や音楽を通して、感じたことを自分なりの方法で表そうとする。					
担当教員	上田順也、山口牧子、中村倫子			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	エリックカールの絵本月ようびはなにたべる？－アメリカのわらべ歌（偕成社）					
主な指導の工夫	(1) 児童の興味を引き出せるよう、扱う曲、楽器、教材を精選する。 (2) 児童の動きを引き出せるような介助を行ったり、教具の工夫を行う。 (3) 様々な感覚を通して音楽に親しめるよう教材や提示方法を工夫する。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	春の音楽	5	◆ 季節の曲に親しむ（春） ◆ 伝統的な楽器の音色や音楽の様子に親しみ、楽器を鳴らそうとする。 ◇ 歌：「おんがくのおもちつき」 演奏・身体表現：パーランク、箏、角爪等「さくらさくら」 ◇ 鑑賞：「はるのおがわ」			○
6 7	夏の音楽	6	◆ 季節の曲に親しむ（梅雨・夏） いろいろな音色に親しみ、曲の速さ ◆ の変化や音の重なりを感じたり、楽器を鳴らそうとしたりする。 ◇ 歌：「むしのこえ」 演奏・身体表現：鈴、シェイカー、 ◇ 鳩笛、サンダードラム、レインスティック等「キャンプだほい」 ◇ 鑑賞：「かっこう」「ほたるこい」		○	○
9 10	秋の音楽	7	◆ 季節の曲に親しむ（秋） いろいろな音色や楽器に興味をもち、 ◆ 身体を動かし音を鳴らそうとする。 ◇ 歌：「よーっぼん」 演奏・身体表現：和太鼓、すりかね、カスタネット等「むらまつり」 ◇ 鑑賞：「とんび」「たきび」		○	○

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
11 12	冬の音楽	7	<p>◆ 季節の曲に親しむ（冬） 音の響きや曲のリズムを感じて、身体</p> <p>◆ を動かしたり、楽器を鳴らそうとしたりする。</p> <p>◇ 歌：「きれいなおとだな」 演奏：鈴、鉄琴、木琴、ツリーチャ</p> <p>◇ イム、トライアングル等「ゆきのおどり」</p> <p>◇ 鑑賞「ゆきふるるん」</p>			○
1 2 3	好きな楽器を鳴らそう	10	<p>◆ 世界の音楽に親しんだり、発声したり、身体を動かそうとしたりする。</p> <p>◆ 楽器に興味をもち、取り組みたい楽器を選んで鳴らそうとする。</p> <p>◇ 歌：「ドラをならそう」 演奏：アゴゴ、ボンゴ、マラカス、</p> <p>◇ フロアトム等「すずめのさんば」</p> <p>◇ 鑑賞：世界の音楽「サンバ」「月よ うびはなにたべる？」</p>		○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 5 年	
教科等名	図画工作			学習グループ	⑨	
ねらい	(1) 様々な素材に触れ、形や色、感触などを感じたり視線を向けたりする。 (2) 素材に気づき、自分から手指や足などを動かして働きかける。 (3) 自分の気持ちや感じたことを自分なりの方法で表す力を付ける。					
担当教員	上田順也、山口牧子、中村倫子			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	6つの色（戸田デザイン）					
主な指導の工夫	(1) 活動前に手指や足指のストレッチを行う。 (2) 自発的な動きや関わりが出るよう、教材配置や姿勢の取り方に配慮する。 (3) 間の取り方テンポを工夫して言葉掛けをし、要求や気持ちの表出を促す。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	グループ看板を作ろう 消防写生会		◆ 色を混ぜたり、重ねたりする変化に気づき、楽しむ、 ◆ 感触を味わいながら手指を積極的に動かして描く。 ◇ 絵の具を混ぜて遊ぶ。 ◇ 色紙や花紙をちぎって貼ったり、絵の具を塗ったりして描く。			
6 7	○△□で作ろう		◆ 道具や形を選んだり、自分なりの方法で気持ちを伝えたりする。 ◆ 形を並べると模様になったり、具体物になったりすることを知る。 ◇ スタンプなどを使った描画活動	○		○
9 10	色水であそぼう		◆ 色と色を合わせたり、色を薄めたりする変化に気づき、楽しむ。 ◇ 色を並べて鑑賞する。 ◇ はじき絵、氷絵の具		○	○
11 12	粘土でつくろう		◆ 手指を動かして紙粘土をこねる、のばすことなどができる。 ◆ 道具や材料を選んだり、自分なりの方法で気持ちを伝えたりする。 ◇ 紙粘土を使った作品作り			
1	墨で描こう		◆ 筆を使って直線や曲線を描く。 ◇ 水墨板や半紙に書初めをする。			○
2 3	進級記念品をつくろう		◆ やりとりを楽しみながら、イメージをもって素材に関わる。 ◇ 様々な素材で進級記念品を作る。	○		

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第5年	
教科等名	自立活動		学習グループ		⑨	
ねらい	(1) いろいろな人の働き掛けに気持ちや注意を向け、感じたり、感じ分けたり、期待したり、楽しんだりすることができる。 (2) 様々な姿勢や動きに取り組み、ボディイメージを高めたり、拘縮等を予防してリラックスしながら、自分の身体を使う力を高めたりする。 (3) 自分の気持ちや要求を発声や身体の動き、スイッチ教材やカード選択など、自分なりの方法で表したり、伝えたりする力を付ける。					
担当教員	上田順也、山口牧子、中村倫子		年間授業時数	720	時間	
使用教科書	にしまきかやこのえほんわたしのワンピース(こぐま社)、からだのえほん7なみだくんありがとう(あかね書房)、五味太郎のこぼれかざりの絵本数字の絵本(岩崎書店)					
主な指導の工夫	(1) 児童一人一人の課題に応じて、教材や支援方法を工夫する。 (2) 児童の表出を丁寧に読み取り、受け止めながら意味付けし返すことで、表出をさらに増やせるよう促していく。 (3) 外部専門員のアセスメントを受けたり、助言を生かしたりして、様々な視点から改善を図り、学習の積み重ねや継続を図る。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	はじまり・からだ	213	順番を確認したり、呼名に自分なりの手段で返事をしたり、始まりと終わりを意識したりする。 ◇呼名、絵や写真カードの提示 ◇歌、身体遊び、やりとり遊び ◇挨拶		○	○
	個別の取組 ・身体取組	209	◆働きかけに気持ちや注意を向け、感じ働きかけに応じて自分から身体を動かそうとしたり、リラックスした気持ちで支援を受け入れたりする。 ◇身体取組(排痰、リラクゼーション、いろいろな姿勢) ◇コミュニケーション(絵本、玩具、ICT機器を介した学習、身体遊び) 認知の学習(手指の操作、因果関係理) ◇解、視覚・聴覚を使う活動、絵や写真カード、文字・数字の教材、スイッチ教	○		○
7 9	特設自立活動	35	◆個別の取組と同様 ◇個別の取組と同様	○	○	○
	見る聞く活動 ・おはなし ・読み聞かせ	35	◆いたりしようとして、やり取りを楽しんだりできる。 ◇うさぎお話し会 ◇読み聞かせ活動(絵本、手遊び、パネルシアター、ペープサート)			○
	安全教育	11	◆安全を確認し落ち着いて避難する。 ◇避難訓練(地震・火災・津波などの想定) ◇交通安全教育(歩行者シミュレーター)			○
	食後の体調調整 下校準備	213	◆教職員とやりとりしながら、介助を受け止めたり、協力したりする。 ◇下校準備・着替え			○
	水泳指導	4	◆教職員と一緒に浮かんだり、水遊びをしたりして水に親しむ。 ◇水遊び、リラクゼーション	○		○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	小学部	学年	第 5 年	
教科等名	日常生活の指導			学習グループ	⑨	
ねらい	(1) 言葉掛けを受けて、排せつに関する介助を受け止め、協力することができる。 (2) いろいろな姿勢や身体の動きに慣れ、支援を受け入れる態度を身に付ける。 (3) 食事や注入の準備の取組を通して、給食や注入の始まりに見通しをもつ。					
担当教員	上田順也、山口牧子、中村倫子			年間授業時数	122.5 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 心地良い感覚や不快感に対し共感的な言葉掛けをし、排せつの意識を高める。 (2) 児童個々の実態、課題に合わせた指導、支援を行う。 (3) 落ち着いて摂食介助や医療的ケアを受けられるよう、個々の対応を行う。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通 年	排せつ	32.5	◆ 排せつに関する介助を受け止める。 ◇ オムツを交換する。 ◆ 介助に気持ちを向けて、言葉掛けに応じて協力動作を行う。 ◇ 教職員の介助に協力する。			○
	水分補給	90	◆ 水分摂取に関する支援を受け入れ、ケアに協力する。 ◇ 水分注入 ◇ コップやスプーンで水分を摂る。			○
	給食準備		◆ 姿勢を整え、支援やケアを受け入れて協力する。 ◇ カットテーブルやエプロンを付ける。 ◇ 注入時の姿勢づくり。			○ ○
	食後の片づけ		◆ 食後の片づけをする意識をもつ。 ◇ 袋の中に食具やタオルを入れる。	○		
	摂食指導		◆ 摂食介助を受け入れ、一定量を食べられるようになる。 ◇ 給食を食べる。			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	小学部	学年	第5年								
教科等名	生活単元学習		学習グループ		⑨								
ねらい	(1) 行事に向けて繰り返し学習の中で、見通しをもち、意欲的に活動することができる。 (2) 季節の遊びや栽培を通じて、四季の変化や自然に興味をもつことができる。 (3) 友達や教職員に興味をもち、自分から関わりながら活動することができる。												
担当教員	上田順也、山口牧子、中村倫子		年間授業時数	143	時間								
使用教科書	あいうえおうさま、めくってはっけん!にほんちずえほん、幼児絵本シリーズやさしいおなか、ふわふわちゃんおでかけこんにちは												
主な指導の工夫	(1) わかりやすい活動、教材を用意し、繰り返し学習できるように計画する。 (2) 季節の変化や植物の成長を感じられるように、教材、活動を精選、工夫する。 (3) 友達や教職員と関わったり遊んだりしながら取り組める活動を設定することで、関わろうとする意欲を引き出す。												
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ						
				知識	思考	態度	国	算	生	音	図	体	
4	友達や先生と仲良くなろう	3	◆ 日常的に関わる教職員や友達など、新しい環境に慣れる。 ◇ 自己紹介、挨拶 ◇ ダンス「よろしくね」 ◇ 身体遊び「握手しよう」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4 5	運動会練習を楽しもう	14	◆ 運動会に見通しをもち、興味をもって活動に参加することができる。 歌「燃えろ運動会」、準備体操「エビカニクス」 ◇ 種目練習 ◇ 事後学習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6 7	季節の野菜を育てよう	16	◆ 栽培を通して、身近な自然に触れ、種や土、野菜に意識して関わる事ができる。 ◇ 栽培(土入れ、種まき、水やり、収穫など) ◇ 読み聞かせ「いろんなおやさいどこになる」 ◇ 野菜スタンプ、染め物	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	宿泊学習しよう	4	◆ 宿泊学習に見通しをもち、はじめての取り組みでも落ち着いて参加することができる。 事前学習「Bumbに泊まろう」「レストランに行こう」 ◇ 事後学習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10 11	墨東祭の練習をしよう	18	◆ 墨東祭の発表に見通しをもち、友達や先生と一緒に発表練習に参加し、楽しむ。 ◇ 墨東祭の歌、ダンス「JOY」 ◇ 発表練習 ◇ 事後学習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	季節を感じよう(冬の遊び、行事)	4	◆ 季節の遊びを身近に感じたり、楽しさを表したりする。 ◇ 雪遊び ◇ プレゼント交換遊び	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1 2	正月遊び・冬遊びをしよう	12	◆ 正月や冬にちなんだ活動を通して、季節を感じる。 ◇ 凧あげ、風船羽根つき、雪遊び ◇ 節分遊び	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	1年を振り返ろう	6	◆ 1年間の学習を振り返り、楽しかった思い出を思い出す。 ◇ 写真・動画で振り返ろう ◇ もう一回やってみよう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
通年	みんなで遊ぼう	56	◆ 友達や教職員の様子に気持ちを向け、自分から関わろうとしながら活動することができる。 ◇ 季節の遊び(校庭遊び、足湯など) ◇ 遊具遊び(エアトランポリン、シーツブランコ、ボールコースター、バルーン)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度